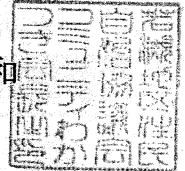


平成 27 年 8 月 26 日

長野市長 加藤久雄様

若槻地区住民自治協議会
「コミュニティわかつき」
会長 土屋良和長野市立皐月保育園移転改築事業に関する
要 望 書

長野市立皐月保育園の移転改築事業については、去る 7 月 23 日に説明があり、その後、関係区及び住民自治協議会において意見・要望等を集約・検討してまいりました。

この事業は、保育園の移転改築とともに北部市民プールを廃止するというもので、地域住民にとっては多くの懸念や意見があり、現状のままでは承知できません。

つきましては、若槻地区住民自治協議会として、下記のとおり要望いたします。

記

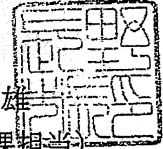
- 1 移転予定の場所は、次の観点から不適切な場所と考えるので、別の移転場所を再検討されたい。
 - 入口が斜度の大きい坂道の途中のカーブであり、幅員も狭く危険な場所であること
 - 冬季の積雪時、融雪時は特にスリップの危険を秘めている場所であること
 - 自転車や徒歩での送迎にも、急坂で過酷な場所であること
- 2 北部市民プールについては、一定の利用があるものを、利用促進のための働きかけもないなかで、一方的に廃止することは住民福祉の面から反対する。



27保幼第703号
平成27年10月29日

若槻地区住民自治協議会
「コミュニティわかつき」
会長 土屋良和様

長野市長 加藤久雄
(こども未来部保育・幼稚園課担当)



長野市立皐月保育園移転改築事業に対する要望書に対する回答

平素市政につきましましては、格別のご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

また、平成27年8月26日には、土屋会長をはじめ役員の代表にご来庁いただき、貴重なご意見を頂きましたことも、心から感謝申し上げます。

その折に頂きました要望書の回答を下記のとおりまとめました。地域住民の皆様のご理解のもとで進めてまいりますので、よろしく願いいたします。

記

1 昭和の森公園での保育の推進について

今回の皐月保育園の移転に伴ない、新たにできる園では次のような保育の推進を
したく提案させていただいたものです。

- (1) 昭和の森公園の豊かな自然を活かした保育の推進により、心身ともに健全な子どもを育成できること
- (2) 地域の皆様に親しまれている昭和の森公園に園を移すことで、地域住民の皆様との交流ができること
- (3) 子育て環境の充実や自然保育など先進的な保育に取り組むことで、多くの子育て世帯を惹きつけ、移住・定住の促進など、人口減少対策や地域の活性化にもつなげることが期待できること
- (4) 保育園の移転を契機として、昭和の森公園にさらに多くの利用者呼び寄せ、より一層賑わいのある公園にすることが期待できること

- (5) 幼稚園と保育所の特長を併せ持った認定こども園に自然保育を取り入れることで、本市の幼児期の教育・保育が充実し、また、保護者の就労状況が変わった場合も通いなれた園を継続して利用できるなど、これまでにない新たなメリットが生まれること
- (6) 一時預りや休日保育等の多様な事業や昭和の森公園の環境を活かした保育士等の研修・実習機能を持たせることにより、本市の子育て支援の拠点として整備することができること

2 北部市民プールの場所を適地とした理由について

昭和の森公園内の適地を検討した結果、園舎の建設に必要な広さと平坦な地形、公園全体の利用形態に与える影響などの観点から、適地と考えたものです。

3 今後の進め方について

皐月保育園の移転先として北部市民プールの場所が適地と考えて提案させていただきましたが、本市が目指す昭和の森公園の豊かな自然を最大限に活かした保育が実現できますよう、改めて地域住民の皆様のご意見も伺いながら、移転先の検討を行い決定してまいります。

(保育・幼稚園課、道路課、維持課、公園緑地課、スポーツ課、行政管理課)